

さいたまっち着ぐるみ 装着要領

1 はじめに

- ・装着の際は、補助者が1名以上必要です。
- ・着用者は、着ぐるみの下に動きやすく肌を露出しない衣服を着てください。
- ・準備には30分程かかります。時間に余裕をもって装着してください。
- ・着用場所には清潔な敷物と椅子を御用意ください。

2 パーツの準備

- ・目の内側にくもり止めを塗ります。（片方につき1回噴射し、布等で全体にのばしてください。）
- ・着用者に合ったサイズで装着できるように、ヘッドの中にはヘッドギアがついています。ヘッドギアの頭周りと内部にあるネジでヘッドギアの高さが調節できます。ボディーを着たとき頭が持ち上がるので、その分を入れて肩口に空きができるくらいに調節します。高さが決まったらネジを4箇所しっかり締めます。

3 着用手順

- (1) ボアズボンを履きます。（足裏にゴムバンドを掛けてください）
- (2) ボディーのファスナーを下げて入り、途中まであげます。



(1)



足ゴム通し方



(2)

- (3) 靴を履きます。ボディーを持ち上げてボアズボンの裾を入れます。
- (4) ヘッドを被ります。顎バックルを留めます。
- (5) 補助者が後ろファスナーを閉めて首穴周りを整えます。



(3)



(4)



(5)



完成

4 装着中の心得

- ・着ぐるみの運搬及び装着の一切は、使用者の責任において行うこと。
- ・装着者は、可能な限り身長160cm以下の者とする。
- ・着ぐるみを汚損しないよう細心の注意をもって取り扱うこと。
- ・雨天時及び降雪時は、絶対に屋外使用しないこと。
- ・着脱しているところを関係者以外に目撃されないようにすること。子供の前では厳禁。
- ・声を発しないこと（関係者との連絡等のため、やむを得ず声を出す必要がある場合には、関係者以外に聞こえないよう細心の注意を払うこと）。
- ・必ず介添人を付け、さいたまっただけで単独行動しないこと。
- ・換気が十分ではないので、走らないこと。
- ・足元に小さい子供がいるとき、ぶつかって転倒してしまう可能性があるため、急に体の向きを変えないこと。引っ張ったり体当たりしたりする子供もいるので、介添人は優しくたしなめるなど気を配ること。
- ・長時間のイベント等では、30分程度で交代すること。ただし、炎天下の中、屋外で活動する等、厳しい環境での使用の際はこまめに交代をすること。
- ・夏場に使用する際は、水分補給をして熱中症への対策を十分にとった上で使用すること。気温によっては、使用の中止も検討すること。

5 使用後の注意

- ・使用後は、頭部、胴体、足（靴）の内面をよく乾かすとともに、きつく絞ったタオルで汗、汚れ等をよく水拭きすること。
- ・ボアズボンには洗濯ネットに入れて洗濯し返却すること。